





2016年 秋号 通算15号 2016年10月発行



季刊 医療法人社団シャローム 広報誌

シャローム通信





放射線科

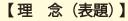






あなたのシャロームは私たちのシャロームです Your Shalom is Our Shalom

医療法人社団シャロームの理念と使命



私たちは聖書の教えに基づき、病める人々とご家族の痛みに寄り添い、心を合わせて、優しく 温かい医療に努めます。

【使 命】

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに呼応した多岐にわたる医療を行う。



医師紹介



10 月よりシャローム病院の常勤医師に新しいメンバーが加わりました!



林順子医師

【氏 名】林 順子 はやしじゅんこ

【診療科】一般外来(内科)

【資格等】臨床心理士

【所属学会】日本プライマリ・ケア連合学会 日本心理臨床学会

日本臨床心理士会 埼玉県臨床心理士会

日本ブリーフサイコセラピー学会

日本エリクソンクラブ 日本 EMDR 学会

【趣 味】音楽鑑賞・ピアノ

写真は恥ずかしいのでイラストで・・・。 診察時にお会いしましょう♪



2016年10月より入職しました内科医の林と申します。

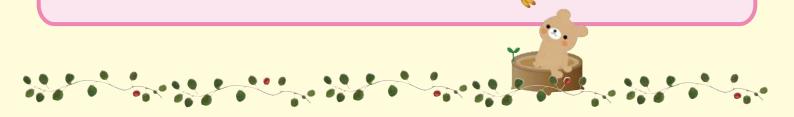
体にみられる様々な症状の中には、身体の病気より生じるものもあれば、心理的・社会的要因などから生じてくるものもあります。患者さんご自身が思うお考えや、生活の中での出来事などを教えていただくことで、診断や治療につながることも多々あります。ですので、診察の際にはよくお話を伺えたらと思います。

シャローム病院にて、患者さん、支援するご家族様のお役に立てますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

※ 林医師の外来診察について

一般外来にて当面は月曜 14:30 \sim 16:30 の枠で診察を行います。 変更の際は、外来担当表・ホームページ等でお知らせいたします。





『ことのは』抄 第5回

放射線科

当院の放射線科ををご紹介します



診療放射線技師 もちづきつよし 望月 剛 (左) みうら みどり 三浦 翠 (右)

~ 放射線科の概要・ごあいさつ ~

当院は現在2名の診療放射線技師が勤務しています。皆さんがよく ご存知の、レントゲン装置・CT装置等を用いて病気を診断する画像 を撮影しています。装置の性能を最大限に活かし、技術を駆使し、診 断精度の高い画像を提供できるよう努力しています。

私たちは、患者さんが安心して検査を受けられるように、お手伝いしていきたいと思っています。また、放射線検査に関する不安やお気づきの点がありましたら、小さなことでもお声がけください。

~ 当院の放射線科で行っている検査・機械をご紹介します~



CR 式の一般撮影装置

一般にレントゲン検査 と呼ばれている装置で、 胸部や腹部、骨部の撮 影を行います。軟部か ら骨部まで幅広い安定 した画像が得られます。 また、撮影寝台は昇降

式なので、お体の不自由な方でも負担なく安全に乗り降りできるようになっています。



CT 撮影装置

X線とコンピューター を使い、全身のあらゆ る部位の連続した横断 像(輪切り)を撮影で きる装置です。

最近ではコンピュータ 一処理により様々な方

向からの断層像が撮影できます。 また、立体的な3D画像を作成することもできます。



乳房撮影装置

マンモグラフィーは乳がんの早期発見には極めて精度のよい、診断価値の高い画像が得られる検査です。撮影方法としては、装置の圧迫版で乳房を上下、斜

めから圧迫し撮影します。圧迫すると 多少の痛みが生じますが、より診断価 値の高い画像を得るには極めて重要な ことです。



DR 式 X 線透視撮影装置

この装置はリアルタイムにX線画像を観察できます。そのため体内で動いている臓器を見ることもできます。バリウムを飲みながら食道・胃・十二指腸・

大腸等を観察する検査に用いたり、造 影剤を注入して胆管を見たり、四肢の 血管を見たりします。また、撮影寝台 は昇降式のためお体の不自由な方、お 年寄りやお子さんでも負担なく安全に 乗り降りできるようになっています。 救急フェア

毎年9月9日は「救急の日」

~ この日を含む1週間は「救急医療週間」です~

9月10日、比企消防本部による「救急フェア」がピオニウォーク東松山にて行われ ました。救急医療や救急業務に対する地域住民の正しい理解と認識を深めていくための イベントで、当院の看護師も参加し、健康相談や血圧測定を行いました。

その他、地震体験車による地震体験や消防音楽隊によるミニコンサートなど様々な催 しが行われ、みなさん興味深そうに災害体験をしたり、お話を聞いたりしていました。

「救急フェアに参加して」

シャローム病院 看護師 小寺 朋子

9月9日は救急の日です。救急に対する適正化、命を大切にする日として救急フェア が開催されました。私は今回初めて参加をさせていただきました。看護師・保健師が血 圧を計り、健康相談にのるということでした。地域の方々が健康を意識し、生活できる 声がけをすすめられていました。また、他の病院の方、比企広域消防署の方々との面識 を持つことで、地域医療の横のつながりが強くなると感じました。

参加させていただき、ありがとうございました。









消防音楽隊



地震体験重







ひきまる



煙体験ハウス

災害時の避難所・避難場所について

お願い

当院は、災害時の避難所に指定されておりません。災害発生時は、市町村指定の避難所・避難場所に避難していただきますよう、お願いいたします。近隣の避難所・避難場所は以下の通りになります。救急患者対応を円滑に進めるため、ご協力の程、よろしくお願いいたします。 シャローム病院院長





いざという時のために、 避難所を確認しておきま しょう。また、家族の中 で役割分担を決めたり、 避難所までの経路を考え るなど、防災会議をする ことも大切です。災害時 のシミュレーションを行 い、災害に備えましょう。



		概要
0	指定緊急避難場所	災害による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難 する際の避難先として位置づけるものであり、住民等の生命の 安全の確保を目的とするもの。
	指定避難所	災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなる まで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなっ た住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設のこと。

※避難所・避難場所は、災害の種類でとに指定されている他、補助避難所や福祉避難 所等も存在します。で不明な点や詳しい内容につきましては、恐れ入りますが、各 市町村のホームページにてで確認いただくか、市役所や町役場へで確認ください。



医療安全研修会

~不審者に対する対応について~

10月18日(火)、当院にて医療安全研修会が行われました。東松山警察署より生活安全課の方をお招きし、不審者が侵入した際の対応のポイントや注意点についてお話していただきました。

当院では防犯のために、刺股(さすまた)を設置していますが、今回、刺股の実践的な使い方を指導していただき、非常に勉強になりました。今後も皆様により安心していただける施設を目指して努力してまいります。

※研修中に来院された方へはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。



休診時間帯を利用し、外来待合スペースにて研修を行いました。

私たちと一緒に働きませんか?

シャローム病院では職員を募集しています。ブランクある方も歓迎です。 私たちは、聖書の教えに基づき、患者さんとご家族に寄り添った優しく温 かい医療に努めています。私たちと一緒に働きませんか?募集内容は時期 により異なることがありますので、お気軽にお問合せください。ご質問だ けでも歓迎です。ご希望の方は見学もできます♪

シャローム病院 0493-25-2979 (担当:総務課スキガラ)



医療法人社団シャロームシャローム病院

【TEL(代表)】0493-25-2979

【住所】〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山 1496 【ホームページ】http://shalorm.or.jp/

訪問看護ステーション シャローム

[TEL] 0493-27-4105 [FAX] 0493-23-0035 介護支援事業所 シャローム 【TEL】 0493-25-3141 【FAX】 0493-23-0035

ヘルパーステーション シャローム 【TEL】 0493-27-5070

【TEL】 0493-27-5070 【住 所】〒350-0258 埼玉県坂戸市 【FAX】 0493-23-0265 大字北峰 306 番地

> [TEL] 049-280-7373 [FAX] 049-280-7374

シャロームにっさい医院

[H P] http://shalorm.or.jp/nissai/index.html